

ふるさと

3

vol.239
2018

JA秋田ふるさととは、新たな期待を創造します。



【特集】
女性部冬季活動



今月は

寒天

寒天の最大の特徴と言え、豊富な食物繊維です。また、カロリーが非常に低く、食べた際に満腹感も与えてくれるのでダイエットの強い味方でもあります。

また、寒天はしっかりと固まるため食感が歯切れよく、常温に置いても溶けることはありませんが、ゼラチンは弾力性が高く、口に入れると柔らかくプルンとした食感であり、体温で溶けるため夏場は注意が必要になります。

それぞれの特徴や特性を捉え、上手に料理に取り入れていきましょう。

寒天とゼラチン

よく似ているものにゼラチンがありますが、大きな違いとしては原材料の違いが挙げられます。寒天はテンゲサやオゴノリなどの海藻から作られているのに対して、ゼラチンは牛や豚の骨や皮に含まれているコラーゲンを抽出して作られます。



我が家自慢の
レシピを伝授！

【ピーマン味噌の寒天】

女性部横手支部生活工夫展
横手市長賞



レシピの紹介者

【横手地区】

たかがい
高階 和子さん

● 材料（1本分）

- ・水 400cc
- ・白砂糖 100g
- ・ピーマン味噌 50g
- ・粉寒天 14g
- ・塩 ひとつまみ

- ①鍋に白砂糖と粉寒天、塩を入れ、混ぜる。水を加え、中火にかけ、沸騰したら2分間加熱する。
- ②火を止め、ピーマン味噌を加え、混ぜる。
- ③器に流し入れ、冷ます。
※ピーマン味噌の具材が気になる方は、流し入れる際に濾しましょう。夏場は粗熱が取れたら冷蔵庫で冷やします。冬場は涼しい所に置いておくだけでよいです。
- ④固まったらお好きな形に切って完成！

ピーマン味噌がお茶菓子に大変身！

2月2日に横手支店で行われた女性部生活工夫展において、「ピーマン味噌の寒天」がお菓子部門で横手市長賞を受賞しました。

秋田県南部のソウルフードでもある寒天料理。ごはんのお供のピーマン味噌が優しい甘さの寒天に大変身しました。ご家庭によってピーマン味噌の味付けが違うと思いますので、その際は白砂糖の量を調整してみてください。初めてピーマン味噌を作る方は、2017年9月号を参照ください。工程も少なく、簡単に作ることができますよ♪ぜひお試しください。

CONTENTS

- 02 レシピ
- 03 もくじ/表紙紹介
- 04 【特集】女性部冬季活動
- 10 ニュース&トピックス
- 14 営農ワンポイントアドバイス
～タネ袋から読みとろう～
- 15 突撃!アグリリポート
- 16 「キラリ」「まめなひと」
- 17 健康情報
- 18 バラエティコーナー
- 20 インフォメーション
- 22 JA秋田ふるさと
機構改革について
- 24 JA秋田ふるさと
組織機構配置図
- 28 ふるさとの民話
JAの概況



鈴木 菜々ちゃん(大雄・2月10日生まれ・4歳)

両親(父・良二さん 母・和貴子さん)と祖父母、姉(莉依紗ちゃん)の6人家族です。姉の莉依紗ちゃんは活発でユーモアたっぷり。菜々ちゃんはマイペースで集中力が高く、ひとつのことにじっくり取り組むタイプです。2人がそれぞれ違った個性を持っていますがとても仲良しで、撮影日(2月25日)も一緒に神経衰弱!これからも2人仲良く、すなおで思いやりを持った子に成長して行ってね♪



栄養価の高いホウレンソウ

ビタミンや鉄分が豊富で貧血予防に効果的な野菜といわれるホウレンソウ。冬の寒さの厳しい自然環境で育ったホウレンソウはとりわけ甘さが凝縮され、栄養価も高くなります。

管内のホウレンソウ生産者は68人。面積は計20.9^{ha}で栽培しています。「おいしい」という言葉に支えられながら消費者の皆さんの笑顔に応え、高品質生産を心掛けています。



楽しんで、



教え合って、



作って、



工夫して、



喜んでもらいたい。

料理、手芸品、健康づくり。

生活の知恵を生み出す「手」！。



【特集】 女性部冬季活動

2017.12 - 2018.02

みんなに会える、
冬が待ち遠しくて、
わたしの元気が、
笑顔が、今、花ひらくー。





金沢

インタビューします！



#おそろいの割烹着で「食を楽しむ集い」に参戦 #13品のおかず大集合
 #「ハッタギ (イナゴ) いた！」 #健康体操で心も体も健康に！
 #エコープ品抽選会を実施！「突然ですが、インタビューします」

横手

#生活工夫展ならびに女性大会を開催 #横手市長賞を受賞した高階和子さん「ピーマン味噌寒天」今月号レシピを見てね #平鹿総合病院院長賞を受賞した伊藤和子さんは油揚げとおからで作った「いとこ巻き」を披露 #技巧を凝らした作品が並ぶ
 #トークショー「男女の役割にこだわらず生きてみたら…」で爆笑の渦



受賞おめでとうございます。



トークショーも盛り上がりました。





幻想的な灯りの世界へようこそ

平鹿

地場産野菜を買って、
お料理して、楽しもう！



- # 「灯り教室」が終わって記念撮影
- # ひらか「ふれあい」祭り開催
- # 人星亭喜楽駄朗さんが「笑いは健康と幸せへの架け橋」と題して講演
- # クラフトテープ作品
- # ミートローフを作りました
- # PPバンドカゴ作り

- # 「かまくら in 木戸五郎兵衛村2018」で汁粉や甘酒を振る舞いました
- # 「ぶうちん巻」雄物川小学校のみなさんと
- # 雄物川支部女性部祭で生活工夫展
- # 「すごい！どうやって作るの？」
- # たかはらてるおさんの「歌と笑いのトークショー」



雄物川



甘酒あがってたんせ！



パッチワーク難しかったけど
完成できて嬉しい。



大雄



手芸に、お茶に、ケーキに、
女子力高くなりそう。



- #パッチワーク講座 #端切れを有効活用してバッグなど手作り
- #先生のお手本を観察！ #茶をたしなむ「お茶会」
- #子どもたちとクリスマスのケーキ作り #フレッシュ部会も積極的に活動しています

- #生活工夫展 #「雲流し寒天」の実演 #「つるし」作り
- #PPバンドカゴ作りの講師は前号「まめなひと」に登場した伊藤正一さん
- #持ち寄った「自慢の一品」に群がるみなさん #「早くしないとなくなるよ」
- #お腹いっぱいになったら「3B体操」で運動しよう

大森



ねりごまを、
流し入れます！



【特集】 女性部冬季活動



十文字



きれいな六角形



#「スマイルボウリング大会」開催 #最初のゲートにくぐらないとアウト #よし！投げるわよ #難しい！コース外れちゃった #六角小椅子作り #牛乳パックを切って貼りあわせます #フラワーアレンジメント #「花の産地」十文字ならではの

#やさしい帽子作り講座「雪よせのときにぴったりね」 #生活工夫展
#料理実演もあるよ #キューピーちゃんがお出迎え #蔵とミスりんご
#小さなお客様も来てくれました #伝達料理講習「豆腐カステラ切ります！」



うぐいす餅作るよ！



増田



作品がズラリ。



緊張の一瞬。



News & Topics ニュース&トピックス March 2018



今月の組合員のみなさんの活動やJAの行事を、写真と記事で振り返ります。



▲新たな栽培技術なども紹介された萌えみのりコンテスト



▲コンテストで最優秀賞を受賞した柿崎孝一さん



▲実績検討会であいさつする産地指定需給米生産部会の齋藤孝悦部会長



▲技術確立に向けた取り組みを確認する部会員

萌えみのりコン・生産部会実績検討会 「売れる米作り」がキーワード 栽培技術や品質アップ目指す

米卸の株式会社ヤマタネ（東京都）は2月16日、「第6回萌えみのり栽培コンテスト」を横手セントラルホテルで開き、秋田や岩手、宮城、山形、新潟の生産者など180人が参加しました。

栽培優秀者表彰には「食味部門」や「播種部門」のほかに、整粒値や食味値、収量の3点評価での「最優秀賞」があり、整粒値86.2、食味値79、10[㎡]あたり収量757.6^{kg}を記録した柿崎孝一さん（十文字）に「最優秀賞」が贈られました。

また、同月26日、JA産地指定需給米生産部会は実績検討会をよこてシャイニーパレスで開き、60人が参加。部会員は平成29年度産「萌えみのり」の集荷実績や品質・食味分析を確認しました。管内栽培面積は前年度から71^{ha}増の179.7^{ha}となりましたが、異常気象などの影響により10[㎡]あたりの収量が減少。一方で食味値は前年度73.7を上回る77.7となり、同社担当者からも「良食味でJA秋田ふるさとを指定買いする実需者も増えている」と評価する声が上がりました。

同部会では平成30年度、10[㎡]あたりの収量目標を720^{kg}以上、食味値目標を80以上に設定。栽培暦を作成し、IoTデータの活用や情報共有を密に行うなど安定した収量確保や品質向上を目指します。

市民参加型農業フォーラム 組合長が講演 生産調整の歴史語る

3月1日、JAの小田嶋契組合長が十文字文化センターで行われた市民参加型農業フォーラム（主催：十文字地域づくり協議会）に講師として参加し、「生産調整の歴史を振り返る」と題して講演を行いました。フォーラムには地域住民約60人が参加しました。小田嶋組合長は講演でこれまでの生産調整の歴史のほか、米価の推移や生産現場の現状について語り、「農家のあるべき姿、目指すべき姿を取り戻すことが必要である」と述べました。講演を聞いた参加者は「生産調整が終了することに不安もあったが、これからも農業に前向きに取り組んでいきたい」と決意を新たにしていました。



▲小田嶋組合長は「生産調整で生じた問題点を解決していくのが今後のJAの役割」とも語った



▲参加者は講演に熱心に耳を傾けた



▲パシフィコ横浜を会場に「全国家の光大会」が開催された



▲大会後、小田嶋契組合長（左）に報告した鷹田さん（右）

全国家の光大会 「体験発表」県代表として 鷹田芳子さんが出場

2月14日、「第60回記念全国家の光大会」（主催：JAグループ（一社）家の光協会）が神奈川県横浜市の「パシフィコ横浜」で開かれ、全国からJA組合員や雑誌「家の光」読者など約2500人が参加しました。

同大会は、同誌の記事活用体験発表を通じて、組合員とJA、地域住民のふれあいを深めた「協同の場」づくりをすすめる事業の一環として開催しています。

都道府県代表発表大会には秋田県代表としてJA女性部の鷹田芳子さん（十文字）が会場。女性部員の応援を受けて「女性の自立を仲間とともに」と題した記事活用体験を発表しました。

鷹田さんは他都道府県から出場した参加者の発表も見学。「貴重な体験ができ、勉強になった。活用の参考にしたい」と話し、今後の活動に意欲をにじませていました。

女性塾閉講 講座を振り返り 今後も輝く人生を

J Aは2月22日、平鹿支店で美容や健康、料理などのカリキュラムを通じ、女性の豊かな生活を応援する「J A女性塾『月イチ！きらきら』」の最終回ならびに閉講式を開き、26人が受講しました。

最終回講座は前回の講座で受講生が漉いた「十文字和紙」を使ったランプシェード作りを行い、草木染・和紙加工作家の泉川祐子さんの指導のもと、表皮を剥がしたコウゾの枝を支柱にして、和紙を手でちぎり、形を整えながら世界でただ一つのランプシェードを作り上げていきました。

講座終了後に閉講式を開き、全6回の講座のうち5回以上受講した第6期生に修了証と記念品を贈呈しました。J Aの鷹田直専務は「講座で学んだことを活かし、いきいきと輝いた人生を送ってほしい」と受講生に呼び掛けました。



▲ランプシェードを作る受講生



▲全講座を修了した第6期生の面々。「また来年も受講したい」という声も上がった



▲熱戦を繰り広げたバレーボール大会。決勝の「大雄クラブ」(左)対「朝倉クラブ」戦



▲地場産野菜を手にする優勝チーム「朝倉クラブ」のメンバー

第11回JA杯バレーボール大会 7チームが参加 「地産地消」抽選会も実施

J Aは2月3日、横手市立雄物川体育館で「J A秋田ふるさと杯第11回9人制女子バレーボール大会」を開きました。同大会はJ Aの地域貢献活動の一環とし、スポーツ振興を通して、組合員および地域住民との交流を深め、活力ある地域づくりの一助とすることを目的に毎年開催しています。管内を活動拠点とする7チームがエントリーし、10代から60代までの選手82人が熱戦を繰り広げました。また、全チームに地場産野菜などが当たる「地産地消！大抽選会」も実施し、地産地消もPRしました。

なお、大会結果は次の通り。

【優勝】朝倉クラブ
【準優勝】大雄クラブ

第12回いぶりんピック 「いぶりがっこ」一堂に JA直売の会有志も出場

2月6日、横手市山内地域の特産品である「いぶりがっこ」の品質向上を目的に、その出来を競う「第12回いぶりんピック」(主催：山内いぶりがっこ生産者の会、横手市)が山内公民館で開かれ、市内在住の生産者18人が選手として出場しました。昔ながらの製法で作る「クラシカル部門」14点、いぶりがっこを使ったアレンジ料理など「フリースタイル部門」9点が出品され、市内飲食店関係者など審査員9人が、一品ずつ味や香り、見た目、歯ごたえを確かめながら採点しました。

JA直売の会「ふるさと安心畑」からも会員有志12人で作り上げたいぶりがっこを出品。同会は惜しくも入賞を逃しましたが、「販売だけでなく、いぶりがっこを作りたいと考えている次代の担い手に継承する活動もして出品を続けていきたい」と意気込んでいました。



▲市内飲食店関係者などが「いぶりがっこ」の味や香り、見た目、歯ごたえを審査した



▲出場者や審査員など関係者で記念撮影



▲橋本知義さん



▲田村早希管理栄養士



▲参加者で「健康体操」も行い、健康への意識を高めた

第18回健康推進大会 健康で豊かな暮らしへ 意識向上を図る

JAは3月1日、平鹿総合病院で健康生き生き100歳プロジェクトの一環である「第18回健康推進大会」を開き、組合員や地域住民など111人が参加しました。「自らの健康は自らの手で」をモットーに開催している同大会では(株)サンギ プロジェクトリーダーの橋本知義さんによる「健康づくりは歯みがきから」と題した講演を行い、さらに平鹿総合病院農村医学研究所の田村早希管理栄養士が健康講話を行いました。また、今回初の試みとして自宅から持参した味噌汁の塩分濃度測定も行い、参加者のうち測定希望者が76人に上りました。

会場では同病院の保健師が参加者の血圧測定や健康相談に応じたほか、介護相談コーナーではJA福祉課によるレンタル用具の展示を行いました。



タネ袋から読みとろう

【指導員】 園芸課 傳野 俊幸

四季の営農
ワンポイント
アドバイス
【園芸指導】

雪解けが待ち遠しい時期です。読者の皆さんも春になったら圃場や家庭菜園にいろいろなタネをまくと思います。実は、タネ袋からいろいろな情報が読みとる事ができます。知っているるとタネを選ぶ楽しみがまたひとつ増えます。

袋の表面

品種名の前に付いている「YR」「CR」はなに？

- ・「YR」は萎黄病に抵抗性がある品種です。ダイコンやキャベツに記載しています。
- ・「CR」は根こぶ病に抵抗性がある品種でハクサイやキャベツに記載しています。（その他にもたくさんあります。今回紹介するのは代表的な2つの抵抗性です。）

この様に病気に対しての抵抗性を英字で表記していますので、圃場で根こぶ病が多発する場合は「CR〇〇」と書いたタネを選択してみてください。



品種名の後ろに付いている数字はなに？

タネをまいてから収穫までの日数です。（品種品番の場合もあり）記載はキャベツやカリフラワーに多く見受けられます。

タネ袋に記載している作型表の収穫時期を参考に、逆算してまく事をオススメします。

タネの量「〇〇 ml」は何粒入っているの？

表記は「〇〇粒」と「〇〇ml」表記の2種類があります。

【種子20mlの目安】

ナス：2000粒、大玉トマト：1800粒、ミニトマト：3100粒、キュウリ：480粒、スイカ・メロン：250～350粒、ハクサイ・キャベツ：4000粒、ブロッコリー・カリフラワー：3000粒、レタス：7000粒、目安ですが参考にして下さい。

袋の裏面

作型図の記載があるけど「秋田県」はどこを見れば良いの？

「秋田県」は「冷涼地」の地域区分となります。ただし、作型図は参考程度に思って下さい。日当たりや圃場条件で差が出ます。



タネの袋には、特性や栽培上の注意、発芽率、種子消毒、有効期限、など様々な情報が示されています。今回紹介できたのはほんの少しですが、紹介した情報をもとにタネを選び、購入してみてください。

地元の高校生が行く！ 突撃！アグリリポート



131時間目

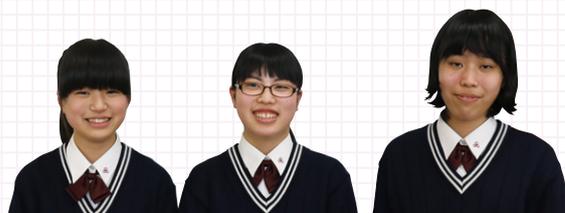


①青年部のみなさんからツルムラサキの苗の植え方や栽培管理について教わった ②実を摘む作業 ③生地にツルムラサキの色素を使って「すいかクッキー」を作った ④「ほら吹き大会」の会場で来場者の方々にクッキーを振る舞った

今月のお題

栽培から製品になるまでの 過程をレポートしよう！

自分たちの口に入るものが
どのように育ったかを知ることができました



雄物川高校1年
菊地奈々さん 高橋花穂さん 土田杏美さん

私たち雄物川高校家庭クラブは、昨年JA秋田ふるさと青年部のみなさんの指導を受けながらツルムラサキを栽培しました。私たちが販売している「すいかソフト」と「すいかクッキー」にツルムラサキの色素を使用し、スイカらしい赤色を付けたいと考えたからです。

始めに7月にツルムラサキの苗をプランターに植えました。この時に教えていただいた栽培の注意点の1つに、ツルを上には伸ばしすぎないことがありました。伸ばしすぎると他のツルに栄養が届かなくなってしまうので、ある程度ツルが伸びたら先端を切らなければなりません。しかし私たちはツルを切る時期が遅くなってしまい、毎日の観察が大切だと感じました。

苗の植え付けから2ヶ月後の9月には紫の実がなり、色素を取り出しました。色素は、清潔な容器にツルムラサキの実と、実と同量の氷砂糖を入れ、数日間経つと氷砂糖が溶けてきて汁ができるので色素として使用することができます。

色素は「すいかソフト」の販売には間に合わなかったため、「すいかクッキー」に使用しました。見た目だけでなく歯ごたえや味などについても地域の菓子屋さんにご助言をいただき、1月に雄物川町で開催された「ほら吹き大会」で来場者の方々に振る舞いました。大変好評で、「もっと色を付けた方がよい」「スイカの味が出るようにしたら？」など多くのアドバイスもいただくことができました。

作物を栽培することは初めての試みでしたが、自分たちの口に入るものがどのように育っているのかを知り、栽培の大変さを知ることができました。今後は他の作物にも挑戦したいと思います。ご指導して下さったJA青年部のみなさん、ありがとうございました。

今回登場してくれたのは
平鹿、十文字のみなさんです。

ふるさと サロン

furusato salon
JAを支えてくれているみなさんのページ

キラリ★

管内で農業や
JAの組織活動を楽しむ
若手をご紹介します。



【平鹿】 泉田 裕輔さん (32)



生産者と消費者を繋ぐ架け橋になりたい

現在フロンティア研修生として農業技術の習得に励む裕輔さん。今年の春からキュウリ農家としてデビューします。大学卒業後は関東でシステムエンジニアとして働いていましたが、いつかは地元に戻りたいという思いもあり、中学生の頃から交際を続けていた幼馴染と共に帰郷し結婚しました。農業の魅力については「自分自身で働きやすい環境を作ることができること」と語ります。1年目は15畝の作付から始め、5年目には倍の30畝に拡大することを目標にしています。また、自身の作業内容やキュウリの成長の経過などをSNSを通じて発信し、生産者と消費者が繋がる環境の構築にも力を入れていく予定です。「まだまだ農家を目指す若者が少ないと感じているので、自分がモデルケースとなって若者を増やしていきたい」とその心は雪を溶かすほどに熱く燃え上がっています。

「まめ」なひと

元気なお年寄りを
ご紹介します。

【十文字】 佐々木 ノブさん (86)



手から手へ、笑顔で新聞と幸せ運ぶ

開口一番、「私は本当に幸せ者」と語るノブさん。「新聞ばあちゃん」と自称するノブさんの日課は新聞配達。「待ってくれている人がいるからね」と風が強い日も雪が降る日も配達を欠かすことはありません。「歩く仕事に向いていたんだろうね」と、35歳から始めたヤクルト配達の期間も加えると50年以上も配達業務を続けています。新聞配達では平成19年に勤続30年の表彰を受けました。配達する地区の人たちからは「来たが!」、「頑張れな!」といつも声を掛けてくれるので「それが嬉しい。感謝している」と笑顔で話します。今後の目標は老人クラブやいきいきサロンに今まで以上に参加することと、ひ孫の成長を見守ること。「楽しく暮らしていきたい」と語るノブさん。関わるすべての人たちに、笑顔と幸せが広がっていきます。



健康情報

簡易食塩摂取量調査結果 (3年目) について

平鹿総合病院 農村医学研究所
佐々木 司郎



健康推進事業健診での血圧低下を目的とした簡単な塩分摂取量調査の3年目の結果についてお知らせ致します。アンケートの合計点数は順調に低下しています。また、食塩摂取量が多いと判定された割合は1年目の60%から54%まで低下しましたが、統計的に低下しているのは女性だけで男性は横ばい状態です。尿中の食塩量も女性は低下していますが男性は低下しておりません。アンケート点数と違う結果ですが実際の摂取量を反映しているのは尿中食塩量です。血圧については全体的には低下していませんでしたが、細かく分析したところ麺類の汁を多く飲む人ほど拡張期血圧（最低血圧）が高いことが判りました。ラーメンなどを食べる時には汁を半分以上残すことが重要です。また、買い物時に塩分表示をチェックする方、塩分量で購入を判断する方の尿中食塩量は低いことが判りました。ちょっとした気遣いが塩分摂取量に影響していますので、前にも書きましたが、子供さんの食事やおやつにも気を遣って下さい。ただし、チェックの効果が現れているのは女性のみです。男性の肥満は年々増加しています。肥満の人は食事量が多く、結果として摂取食塩量が多いことが判っています。健診の肥満度（BMI）が28以上の方は体重減量を図ると共に飲酒時のつまみなどにも気を配り、しょっぱい物から少しずつ（数ヶ月単位で）遠ざかる習慣を身につけましょう。主婦の方も味噌汁などの塩分を一気に減らすのではなく、少しずつ減らす工夫をしてみたらいかがでしょうか。



今月のテーマ：『生』

わたしの川柳！

● 今月の最優秀作品

爺婆夢中

一年生の

ランドセル

P.N 清風さん(増田)



● 優秀作品

雪の下

新し生命

春を待つ

小野 良子さん(雄物川)

生きている

それだけでいい

手を合わす

P.N 大森マダムさん(大森)

前向きに

背すじ伸ばして

生き生きと

笹嶋 久子さん(大森)

よし今日も

生き抜く証

米を食べ

竹谷 はるみさん(横手)

楽しい川柳作品をお待ちしております。最優秀作品には、素敵な記念品を進呈！
【4月号のテーマ】「春」 【応募方法】 ハガキに川柳作品（パズルにご応募の方はその答えも）のほか、次頁下段の応募方法①～⑥をご記入の上、ご応募ください【応募先】〒013-0036 横手市駅前町6-22 総務課 広報担当【応募締切】3月26日(月)当日消印有効
＜作品をご応募いただく皆さまへ＞ 掲載された作品を横手かまくらFMにおいて毎月第4水曜日午後12時15分頃より(変更あり)ご紹介させていただいております。作品と投稿者名(地区は除く)をご紹介しますので、ペンネームでのご紹介をご希望の方は必ず記載してください

応募作品数…15作品

■私の小さい頃は赤と黒しかありませんでしたが、今では彩りも豊かになりましたね。微笑ましい情景が浮かびます。

おたより

1月号のおたより

●会社員ですが、フレッシュに入っています。子ども(7歳、4歳)の事でわからなかったりすると、先輩主婦の皆さんがアドバイスくださいます。フレッシュの話題ももっと載せてください！

／平鹿 C・Kさん(37)

素晴らしいですね。なんでも相談できるのは女性組織の理想の形ではないでしょうか。フレッシュ部会の活動もたくさん掲載できるよう頑張ります。

●漬物レシピをどんどん紹介してほしい。

／雄物川 K・Eさん(77)

どこかで料理特集を組みたいと考えていますので、楽しみにお待ちしております！

2月号のおたより

●プレゼントについて提案があります。Aコープ商品や管内の農産物も時々あるとうれしく思います。

／大雄 M・Tさん(61)

素敵なお提案ありがとうございます。1月号の詰め合わせセットには通常の3倍以上の応募があり、管内の農産物のおいしさは管内のみなさんが1番わかっているのだからと感じました。前向きに検討させていただきます！

●初めてクイズに応募しました。毎回レシピ楽しみにしています。作り方も見やすく簡単に作ってみようと思います。紹介者のコメントもすごく参考になります。

／十文字 K・Kさん(31)

ご応募いただきありがとうございます。これからも引き続き

のご応募をお待ちしております。みなさんが思わず作りたくなるようなレシピをこれからも掲載できるよう頑張ります。

●ニュース&トピックスの写真が祝い事の写真なのに笑顔もなく、全員下向きの顔。もっといい写真を撮って載せてください。

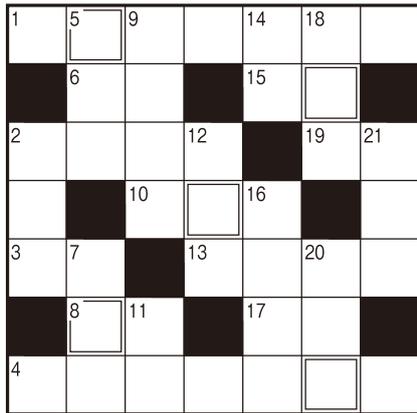
／平鹿 F・Sさん(60)

貴重なご指摘ありがとうございます。ご指摘がなければ気付くこともなく、同じ過ちを繰り返してしまうこともあるかもしれません。このようなご意見も忌憚なくお寄せくださいますようお願いいたします。よりよい広報誌を目指して邁進いたします。

管内の風景写真や自慢の逸品、珍野菜など、みなさんの「作品」を募集しています。ご応募は当JAホームページにある専用フォームからお寄せ下さい。(携帯からは、以下アドレスへ)掲載者には、素敵なプレゼントを差し上げます。メール【wg-koho@akita-furusato.or.jp】

クロスワードパズル ☆☆☆

花言葉は「自由」!



【解き方】全部の問題を解き二重枠の文字を並べ替えると一つの言葉ができます。それが答えです。

↓ タテのカギ

- 2 在校生の送辞に対する卒業生の返事
- 5 15日間ある大相撲なら8日目
- 7 ケーキを焼く前にオーブンを——した
- 9 大学——に向けて受験勉強しています
- 11 日によって値段が変わるメニューにはこう書かれます
- 12 宇野重吉と寺尾聰、渡辺謙と杏
- 14 国民の三大——は教育・勤労・納税です
- 16 食材をいぶして作ります
- 18 石原裕次郎のヒット曲『——よ今夜も有難う』
- 20 豚カツの衣の一番外側
- 21 永世中立国として有名。首都はベルン

→ ヨコのカギ

- 1 お内裏さま、五人ばやしといえは
- 2 胸びれを広げて滑空します
- 3 ——学生、修道——
- 4 ラディッシュとも呼ばれます
- 6 水を多めに入れて炊いた米
- 8 ドライバーで締め付けます
- 10 とっくりを持ってお——した
- 13 円を描くときに使う文房具
- 15 大、小、裸から連想される穀物は
- 17 定規を使うとききれいに引けます
- 19 クルミやドングリが似合う小動物

SDSマイクロモールハリー
バスマットM
3名さまにプレゼント!

ハリネズミのパッケージ
ふわふわのさわり心地!



● 応募方法 ※川柳もこちら!

【応募方法】

ハガキに ①答え ②住所 ③氏名（当選発表時にペンネームが必要な方は別途記載してください） ④年齢 ⑤電話番号 ⑥当誌を受け取った場所 ⑦今月の好きな記事とその理由 または、当誌やJAへのご感想をご記入の上、下記まで応募ください。なお、お寄せ頂いたご意見は「お手紙」のコーナーにてご回答させて頂く場合がございます。（①～⑦の項目は必須となります）

【応募先】

〒013-0036横手市駅前町6-22 JA秋田ふるさと総務課・広報担当（※応募はホームページからでもOK。トップページの「みなさんの声と作品をお寄せ下さい!」バナーをクリック!）

【締 切】

3月26日(月)当日消印有効



■2月号の答え/フキノトウ

■2月号の当選者/

矢野 勝美さん

塩田 美恵子さん

春からピカピカ1年生(長女)の母さん

■応募総数/65通

■正解者数/63通

インゲン・とうもろこしの 新規作付募集説明会を開催します



J A では標記説明会を実施します。参加申し込みは不要ですのでお気軽に参加ください！

【日時】平成30年3月28日(水)
午前10時30分～ インゲン
午後1時30分～ とうもろこし

【場所】平鹿支店2階会議室
インゲンはつる無し、とうもろこしはバイカラー系で品種指定となります

お問い合わせ／営農経済部園芸課 23-6578

春季支部座談会 (3月19日～22日)のお知らせ



J A では、平成30年春季支部座談会を3月19日～22日(21日を除く)の間、開催します。各支部へ役職員が出向き、情報をお伝えして、組合員からの声をお聞きしてJ A 運営へ反映させます。日程につきましては、各支店からの通知をご確認ください。J A は、座談会も組合員と接する貴重な機会と考えております。ぜひ、座談会会場へ足をお運びください

お問い合わせ／各支店・営農センターまで

(株)ふるさと葬祭アグレムから 映画上映と講演会のお知らせ



死生観を考える「感動」と「気づき」の標記ドキュメンタリー映画を県内初上映します。映画を手掛けた横手市生まれの長谷川ひろ子監督による講演会も実施します。ぜひお越しください

【日時】平成30年4月21日(土)
開場 午前9時～
上映 午前9時35分～

【場所】虹のホールアグレム(横手市三枚橋)
【入場料】無料

お問い合わせ／(株)ふるさと葬祭アグレム
52-3930

職員の人事異動と 機構配置のお知らせ



J A では平成30年3月1日付職員人事異動並びに平成30年4月1日付人事異動内示を発令いたしました。24ページ以降に組織機構配置図を掲載しております

退職者のお知らせ

下記の職員が退職いたしました。大変お世話になりました。

【2月28日付】
澁谷 亮(畜産課)



理事会 だより

【第11回定例理事会】

平成30年2月26日（月）
出席理事数31名（32名中）
議案（抜粋）

- 平成30年度各種手数料の設定について
- 報告事項（抜粋）
- 平成29年度各専門委員会の協議結果について

理事会メモ

報告事項第3号

平成30年度JA秋田ふるさと「とも補償事業」について

平成29年度までは「米の直接支払交付金」の交付条件である生産調整達成に向けた農業者間の生産調整面積の調整機能として地域とも補償を実施いたしました。平成30年産以降は生産調整が見直され、行政による生産調整目標面積の配分が廃止となり、県産米の需給動向を踏まえた生産量の目安のみが提示されます。JAでは平成30年度「地域とも補償事業」を以下のように対応いたします。

1. 平成30年度のJA秋田ふるさと「とも補償事業」について、現状の米対策を踏まえ、実施しないこととします。

・ただし、とも補償にかかる「JA秋田ふるさと米穀の生産調整に関するとも補償事業の実施要項」および「とも補償事業審議会設置要領」については、今後の米対策の変化に柔軟に対応するため存続することとします。

3/27(火) 臨時総代会開催



【日時】 平成30年3月27日(火)

受付：午前8時15分～

開会：午前9時00分～

【場所】 秋田ふるさと村ドーム劇場

【主な議案】

- 平成30年度事業計画の策定の件
- 平成30年度経費の賦課金額、賦課の方法、徴収時期及び徴収方法の決定の件
- 平成30年度理事及び監事の報酬の件
- 定款・付属書の一部変更の件
- 附帯決議



「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール 子どもたちの作品を公開中

第42回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクール（主催：秋田県農業協同組合中央会、全国農業協同組合中央会）の審査結果が発表されました。同コンクールの作品は下記ホームページで公開中です。

同コンクールは古くから日本の食卓と国土を豊かに作りあげてきた稲作農業全般と、お米・ごはん食が健康に結びつくことを見直してもらうとともに、次世代の子どもたちに稲作農業が果たす多面的な働きと、お米・ごはん食の重要性、人々とのコミュニケーションづくりを図ることを目的に、JAグループが毎年実施しているものです。



「ごはん・お米とわたし」作文・図画コン審査結果（JA秋田中央会HP）

【URL】 <http://www.ja-akita.or.jp/>

J A秋田ふるさと機構改革について

今般の不祥事により、これまで築き上げてきたJ A秋田ふるさとのブランドは地に落ちたと言っても過言ではありません。組織・人員の拡大や環境の変化に応じて機構を整備してきましたが、結果として属人的業務を容認する管理体制であったということは、第三者委員会の報告書にあるとおりです。

当J Aでは第三者委員会による再発防止の提言を受け策定した不祥事防止策（兼整備計画）を実践し、二度と不祥事を起こさない組織とするために機構改革を行いました。

1. コンプライアンスに特化した部署の新設

経営管理室の業務分掌をコンプライアンスに特化し、役職員のコンプライアンス意識の向上、強化を図ります。経営管理室は、名称を**リスク管理室**に改称いたしました。主な業務は、以下の通りです。

- ・コンプライアンスの企画・統制に関すること
- ・リスク管理に関すること
- ・情報の安全管理に関すること
- ・個人情報の保護に関すること
- ・内部統制整備に関すること

2. 「企画管理課」を設置し経営管理室の業務分掌を移管

企画管理課は、組合全体の計数管理を主業務としています。また、後述する**債権管理審査課**を同一の部に新設することから、総務部を総務企画部に改称いたしました。これにより、**総務企画部**は**総務課**、**人事課**、**企画管理課**、**債権管理審査課**の4課体制となりました。

3. J Aバンク体制整備基準に合致した貸出審査体制の構築

および金融共済部の機構改正の実施

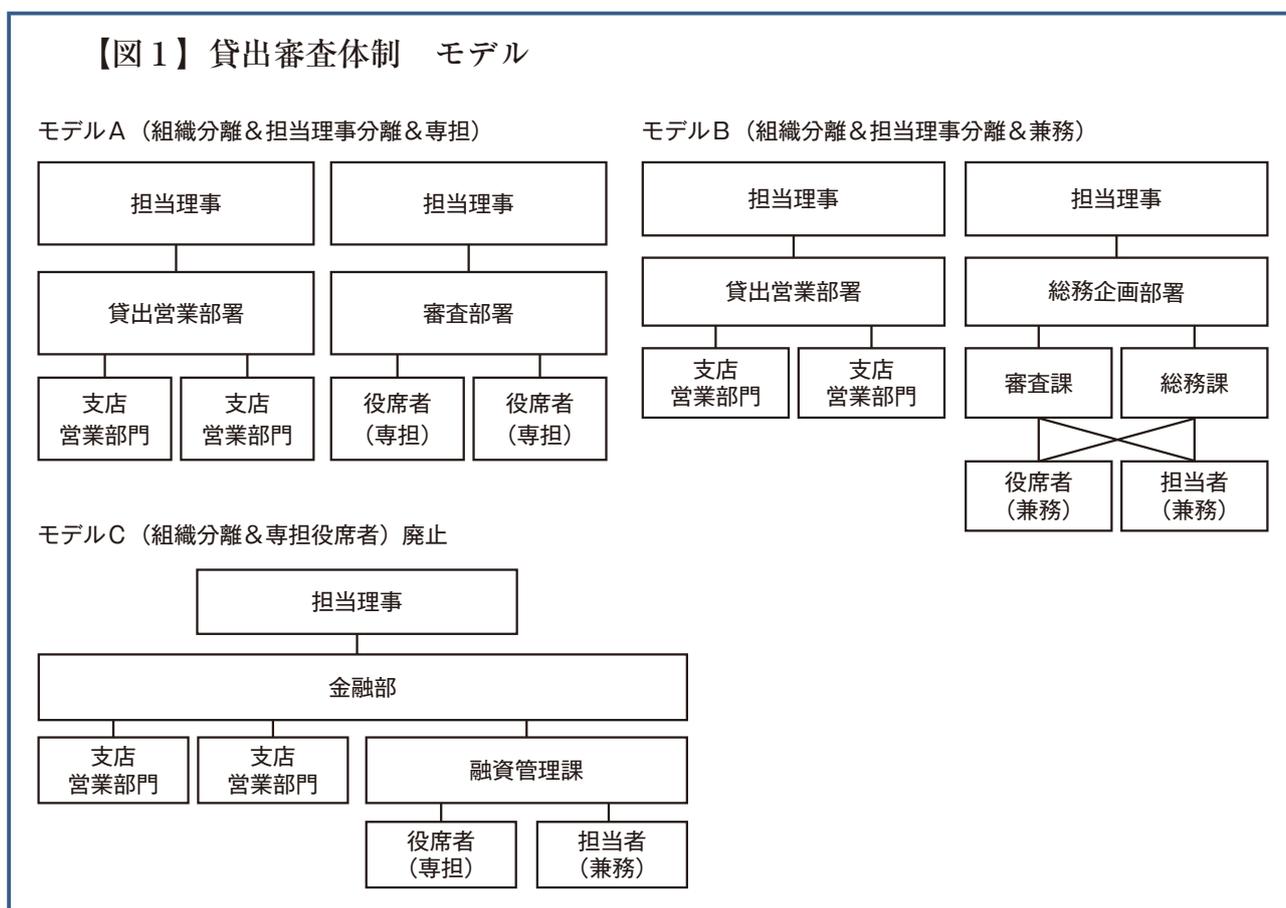
- 1) 貸出審査体制は、現在A、B、Cの3つのモデル【図1】が認められており、当J AはモデルCに該当しています。

J Aバンクの体制整備基準では、平成31年10月までに、モデルAを原則とし、モデルBについては所定の条件の充足を前提に認容されますが、モデルCについては廃止になります。今後、再発防止策を厳格に実施し、要改善J Aの指定が解除される場合の要件として、貸出審査体制が整っている状態で体制整備の期限を迎えるべきとの指導があり、前倒しで体制整備を行うことといたしました。

- 2) 選択肢はモデルAかモデルBとなりますが、原則であるモデルAは、担当理事(常務等)を置き審査部署を設けるなど、貸出審査専門の体制構築が現状では困難であるため、当JAでは**モデルB**の体制といたしました。
- 3) モデルBの体制とするために、現在の金融共済部融資管理課を新設の**総務企画部**に移管し、**債権管理審査課**とし体制整備基準に合致した体制をとっています。
- 4) 金融共済部融資管理課の総務企画部への移管、また、不祥事再発防止策における事務指導体制充実に向け、金融共済部の機構を次のとおり改正いたしました。

- ①金融企画課を**金融課**に改称
- ②融資推進課を**融資課**に改称
- ③共済業務課及び共済推進課を統合し、**共済課**に改称

【図1】貸出審査体制 モデル



J A 秋田ふるさと組織機構配置図

(平成30年4月1日現在)

平成30年3月1日付け人事異動並びに平成30年4月1日付け人事異動内示を発令いたしましたので、職員の配置図をお知らせいたします。下線は異動者・昇格者となります。

代表理事組合長 小田嶋 契	代表理事副組合長 柴田 多一	代表理事専務 佐藤 誠一	代表理事専務 鷹田 直	常勤監事 渡邊 登
------------------	-------------------	-----------------	----------------	--------------

監 査 室 室長 上田 靖	次長(課長) 高橋和則	次長補佐 東海林孝豊	係長 斎藤智行	藤谷洋子(嘱託) 松下 均(嘱託)
------------------	-------------	------------	---------	----------------------

担い手支援室 室長 播磨洋悦	次長(課長) 高山 智	次長補佐 鈴木淳一	係長 熊谷英樹 係長 藤原春輝 係長 菊池聡之	高橋春樹 熊谷鋼平 佐藤裕行 木村友晴(新採用) 吉田翔史 鈴木 恵
-------------------	-------------	-----------	-------------------------------	--

リスク管理室 室長 高橋浩美	次長(課長) 佐々木勇人	次長補佐 戸松志津子	係長 鈴木 伸	久米千代志(嘱託) 川越正利(嘱託)
-------------------	--------------	------------	---------	-----------------------

総務企画部 部長 佐藤俊明 次長 中山義美 次長 小坂伸悦 次長 新山喜一郎	企 画 管 理 課 次長兼課長 中山義美	課長補佐 湊谷 弘 課長補佐 大塚健司	係長 柴田恵理子	大坂昌平 松川雪子 高橋可奈 高橋玲子 高橋 梢
--	-------------------------	------------------------	----------	--------------------------------

債 権 管 理 審 査 課 次長兼課長 小坂伸悦	課長補佐 藤原幸伸	佐藤恵美子 佐藤尚史(嘱託)
-----------------------------	-----------	-------------------

総 務 課 次長兼課長 新山喜一郎 課長待遇 篠原茂典	課長補佐 伊藤淳子	係長 藤原和也(出向) 係長 東海林浩	小松谷穂 遠山奈津子 澁谷和正 小西 勇(嘱託) 高田貴和子 土田美和(臨時) 佐々木智恵美 柿崎千鶴子(臨時)
-----------------------------------	-----------	------------------------	---

旅行センター
シャイニーパレス

人 事 課 課長 渡部美紀子	課長補佐 高橋明広	係長 鈴木 忍	田口 諒 小原源江(嘱託)
-------------------	-----------	---------	------------------

金 融 課 課長 伊藤留美子	課長補佐 藤井まゆみ	係長 藤井和幸	遠藤香那子 高橋梨紗 仙道朋枝 照井悠夏 佐藤直之
-------------------	------------	---------	---------------------------------

平鹿病院出張所 所長(補佐) 阿部多鶴子	係長 佐藤昭美	古内千鶴子 黒澤久美子
-------------------------	---------	----------------

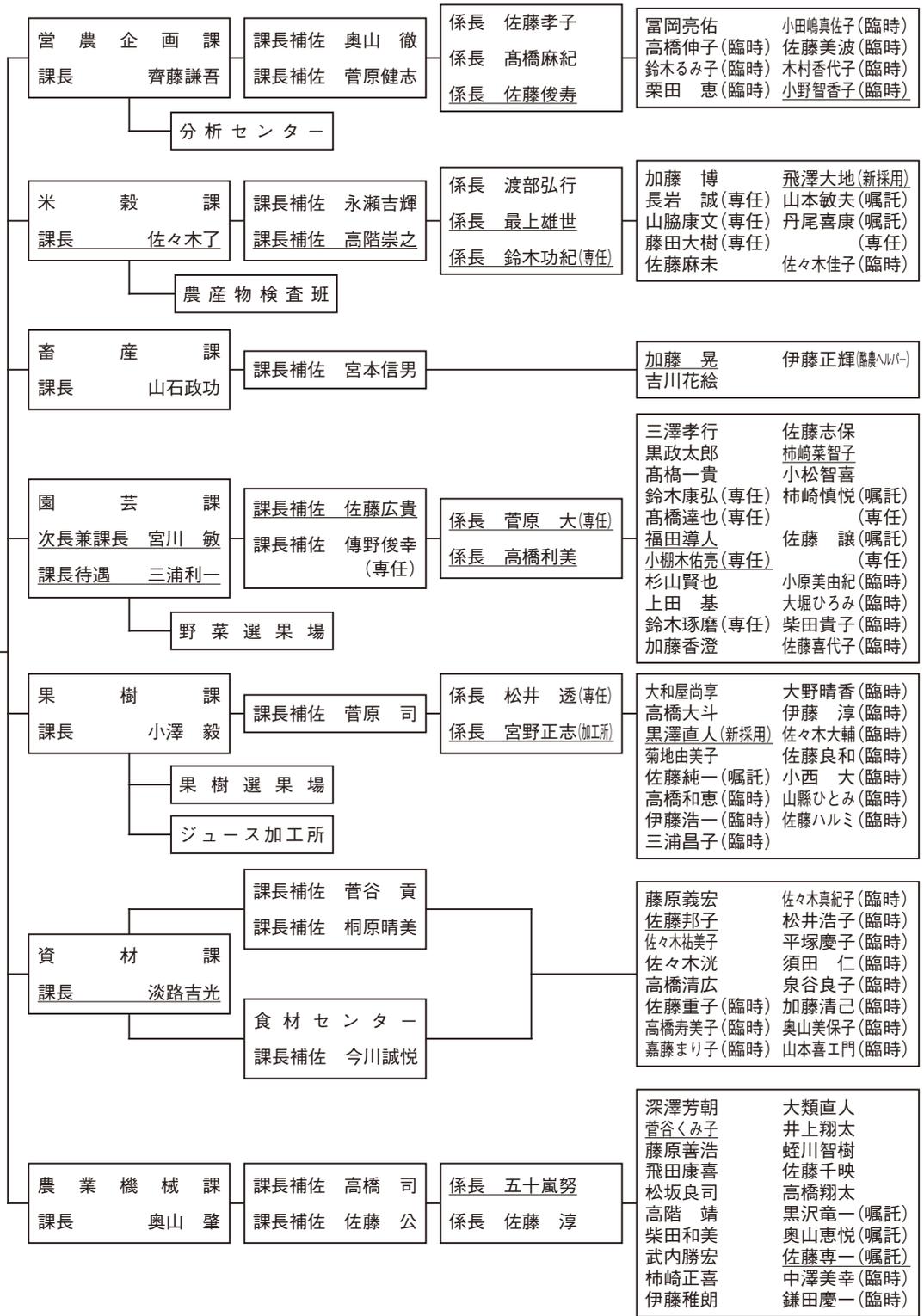
金融共済部 部長 小田嶋博子 次長 齊藤竜志	融 資 課 課長 柿崎忠義	課長補佐 中安麻利子	係長 新山昭史 係長 武藤吉彦	村田剛樹 石山 亮 大久保篤 安藤夕依 杉山 翔
------------------------------	------------------	------------	--------------------	--------------------------------

ローンセンター

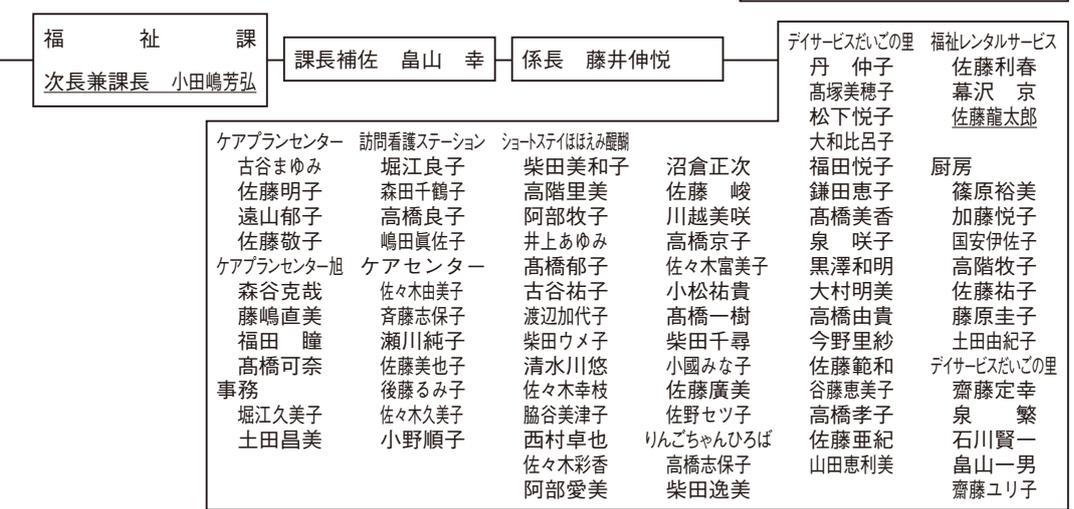
共 済 課 次長兼課長 齊藤竜志	課長補佐 土田幸子 課長補佐 冨岡美千代 課長補佐 小田島功	係長 柴田美紀	伊藤 智 山中博志(嘱託) 松井直子 菅原明子(臨時) 鎌田春菜 高橋奈緒美(臨時) 高橋亜悠子
---------------------	--------------------------------------	---------	---

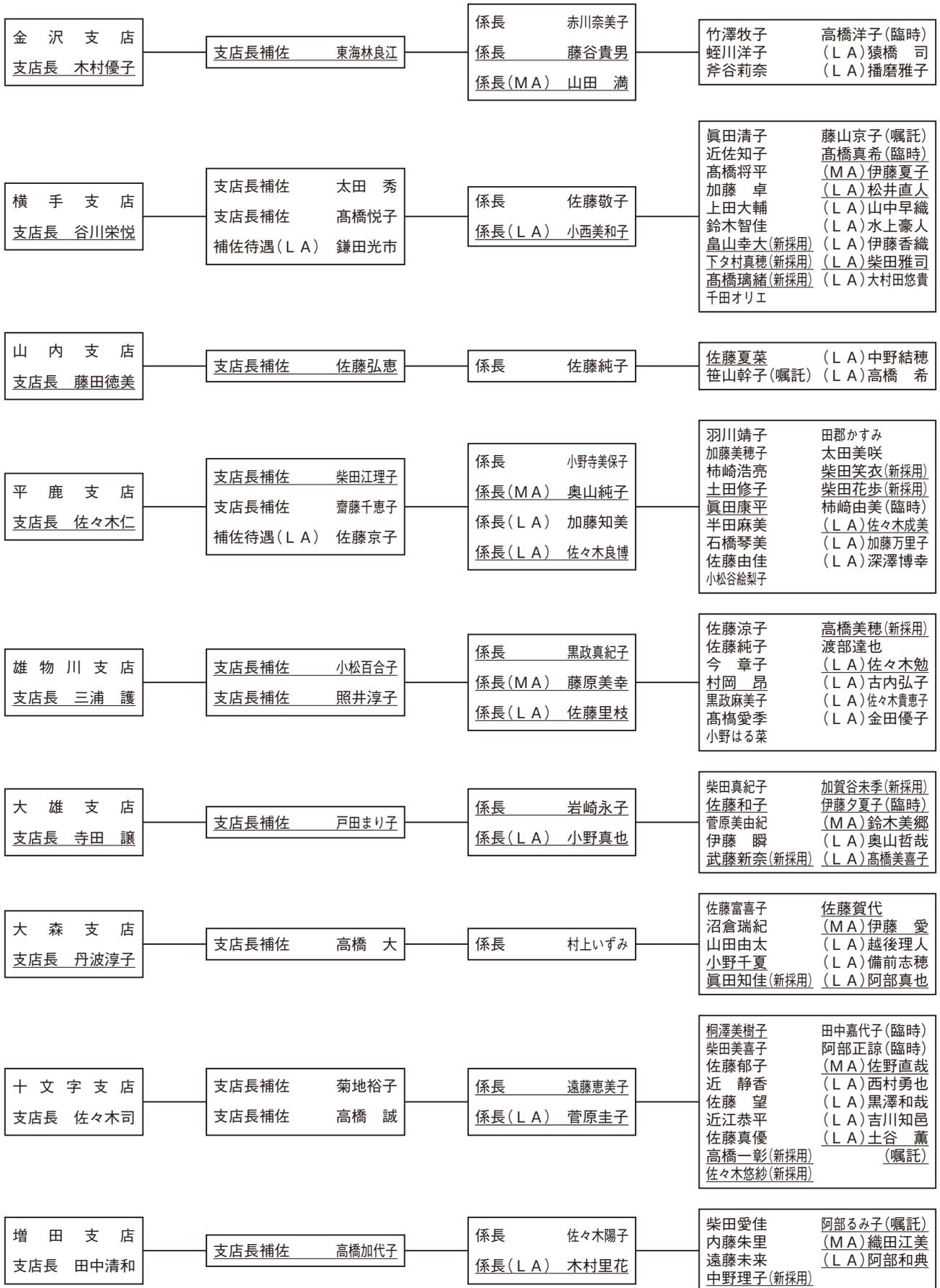
事 故 相 談 課 課長 佐藤幸弥	課長補佐 安部 保	係長 高橋誠人 係長 佐々木満	上田 武 泉田長太郎(嘱託) 柴田和廣(嘱託)
----------------------	-----------	--------------------	----------------------------

営農経済部
 部長 高橋雅信
 次長 内藤浩美
 次長 宮川 敏



福祉部
 部長 菅原千秋
 次長 小田嶋芳弘



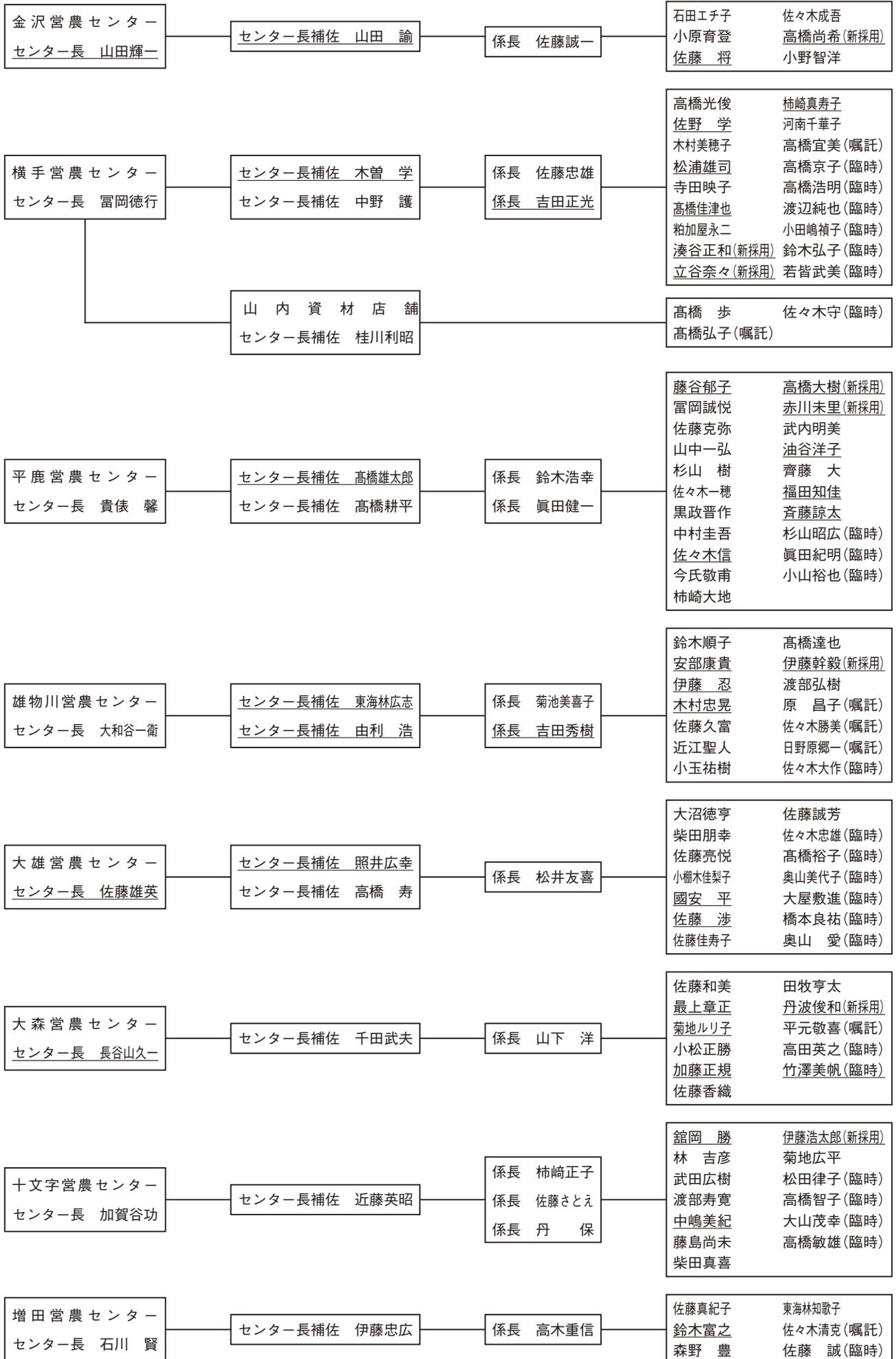


総務企画部付

佐藤博英	後藤和博	鈴木綾子
------	------	------

営農経済部付

小松 将



瑞光寺化物問答

●再話／中川文字 ●画／佐々木愉美子

昔むがし、由利の山の中さ、瑞光寺っていうお寺があったけど。夜中になればこのお寺がら、「ゴーン」っていう鈴かねの音と「ポクポク」っていう木魚の音、それがら、「プクプク」っていう奇妙な音が、本堂がら聞げでくるなだけど。

困った和尚、ある晩、騒ぎの最中に本堂さ乗り込んで、パッと灯付けだけど。したば、音はピタっと止んだだけど。和尚、急いで辺りを見回したども、そこさは何物も見えねゃがったど。しばらくしたば、何処からが「二足、四足、八足の畜生、これいかん」と問答を求める声がし

たけど。和尚は、この問答さ答えるごどがでげねゃがったど。その後も騒ぎは続いだけど。

ある冬の朝、和尚が外さ出だば初雪が降ってで、一面、銀世界になつてだけど。ふと庭を見だば、そこさは一本足のキジの足跡、ムジナの大きな足跡、蟹の足跡がくつきりど残ってだけど。和尚は、ハハーンって気い付いだけど。「蟹は蟹沼さ住む大蟹。ムジナは中山の主の大ムジナ。一本足のキジは獵師に片足撃だれだ年老いだキジ。このごろ巷で噂されでる三怪物だな。これで謎は解げだ。本堂の破れだ箇所がら入り込んで、キ



ジはくちばしで鈴かねを鳴らし、大ムジナは尻尾で木魚を叩ぐ。大蟹はプクプクと泡出してお経の真似してだんだな」って和尚は悟っただけど。

その晩、まだ本堂が騒々しいなで和尚が本堂さ行つたば「一足、四足、八足の畜生、これいかん」とまた問答が始まったけど。和尚はすかさず「一本足のキジ、中山のムジナ、蟹沼の大蟹じゃー」って叫んだば、本堂はシーンと静がになつただけど。それからは、二度ど化物は現われねゃぐなつたんだど。とっぴんばらりのふう

JAの概況

Situation

組合員数	17,644人
（正組合員）	12,880人
（准組合員）	4,764人
貯金	1066億3298万円
貸付金	323億1028万円
購買品供給高	45億2257万円
販売品販売高	143億3028万円
共済保有高(保障)	4110億8620万円
	(2018年1月末現在)

編集後記

本誌10月号に女性塾の初回で習った脳を若くする3つのポイントを書きました。しつこいよちの1つである「新しいチャレンジ」を実行できないでいると書きました。あれから4か月強、自分の中では様々なことに果敢に挑んだつもりでいました。しかし、今回の特集で取り上げた女性部の皆さんの活動を改めて振り返ると、自分はその足元にも及ばず、それどころか取材先でご馳走になる機会も増え、立つの間にか「大食いキャラ」確立。食べてばかりなので、スマイルボウリングでも始めようかと思う今日この頃です。(き)

私の祖母は三度の飯よりも食べるのが好きな人で、私の記憶の中の祖母はいつも何かを食べていました。そんな祖母の体型は例に漏れず、標準よりも「非常にふくよか」でした。そんな祖母は「昔は骨と皮だけだった」「周りに心配されるほど瘦せていた」と豪語しており、わざわざ証拠を見せてみるも問い詰めても決して見せることはありませんでした。祖母が亡くなり遺品を整理しているとき、一枚の女学生時代の彼女は体型を変えてることなく、こちらに向かって微笑んでいたのでした。(み)

JA通信 ふるさと

発行／秋田ふるさと農業協同組合
企画・編集／総務課 〒013-0036秋田県横手市駅前町6番22号
印刷／(株)全農ビジネスサポート秋田支店

TEL / 0182-35-2630
FAX / 0182-35-2701
E-mail / fu.staff@akita-furusato.or.jp

秋田ふるさと

検索

検索サイトでJAのホームページに簡単アクセス!

